

ALAN(Aqua Local Area Network) コンソーシアム入会のご案内

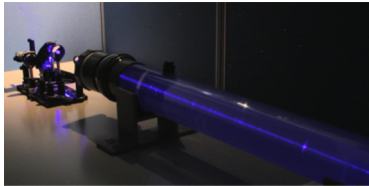
※JEITA共創プログラム

【ALANコンソーシアムとは】

ALANとは海中を代表とする水中環境を1つのLocal Area Network (LAN) と位置付けたものです。

音波等、限られた手段しか使えない“最後のデジタルデバインド領域”と言われる水中環境を一つの生活圈と考えた場合、陸上や空間に準じた光無線技術の駆使が不可欠です。

本コンソーシアムでは、日本が海中光技術で世界をリーディングすることにより、新たな市場創出や社会課題の解決を目指します。



©株式会社トリマティス

【本コンソーシアムの活動内容】

① 技術的課題やニーズ等の情報交換・共有
材料、デバイス、機器、システム、ネットワーク（伝搬論を含む）などの技術・開発企業や研究機関、また、水中通信、水中構造物調査、海底資源探査、水中セキュリティ、水中モニタリングなどの事業に関するユーザー企業等との意見交換を通じて、水中環境における課題やニーズ等を整理し、共有します。

② フォーラム等による情報発信
水中光無線技術（光応用技術）に関連したフォーラムを開催し、国内外における動向等を発信します。

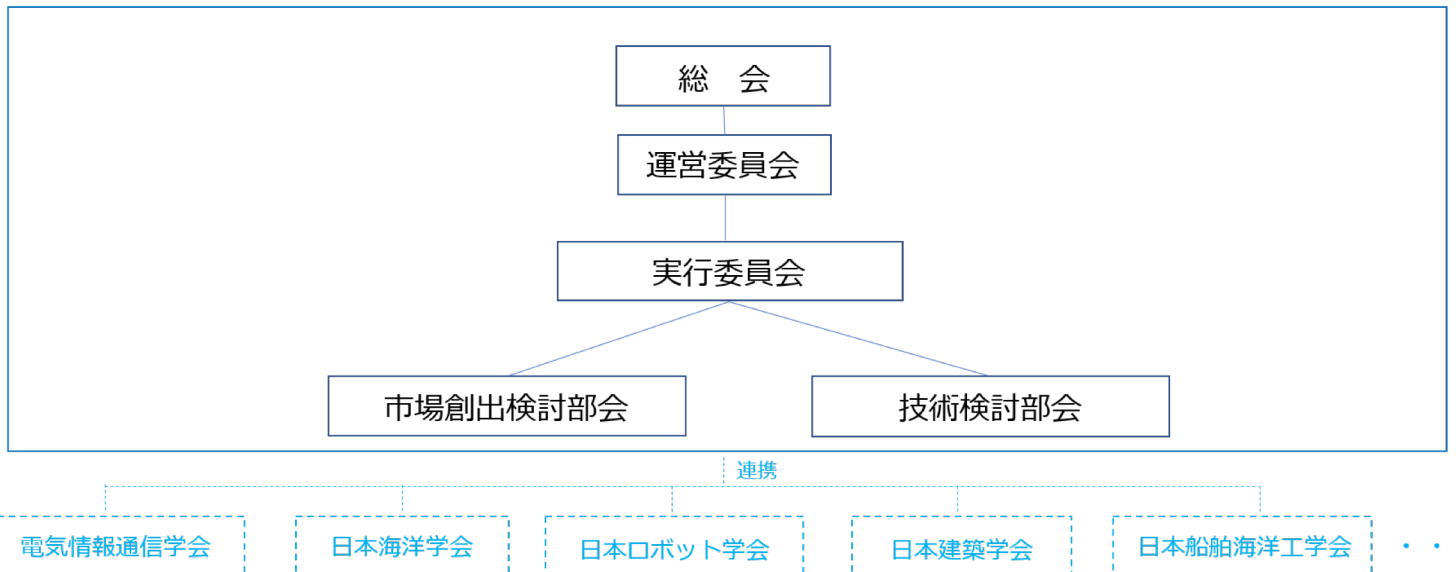
【入会方法】

本コンソーシアムの目的及び事業に賛同する企業、団体はコンソーシアム運営委員会の承諾により、会員となることができます。詳しくは下記事務局へお問い合わせください。

※年会費：18万円

※JEITA共創プログラムとは

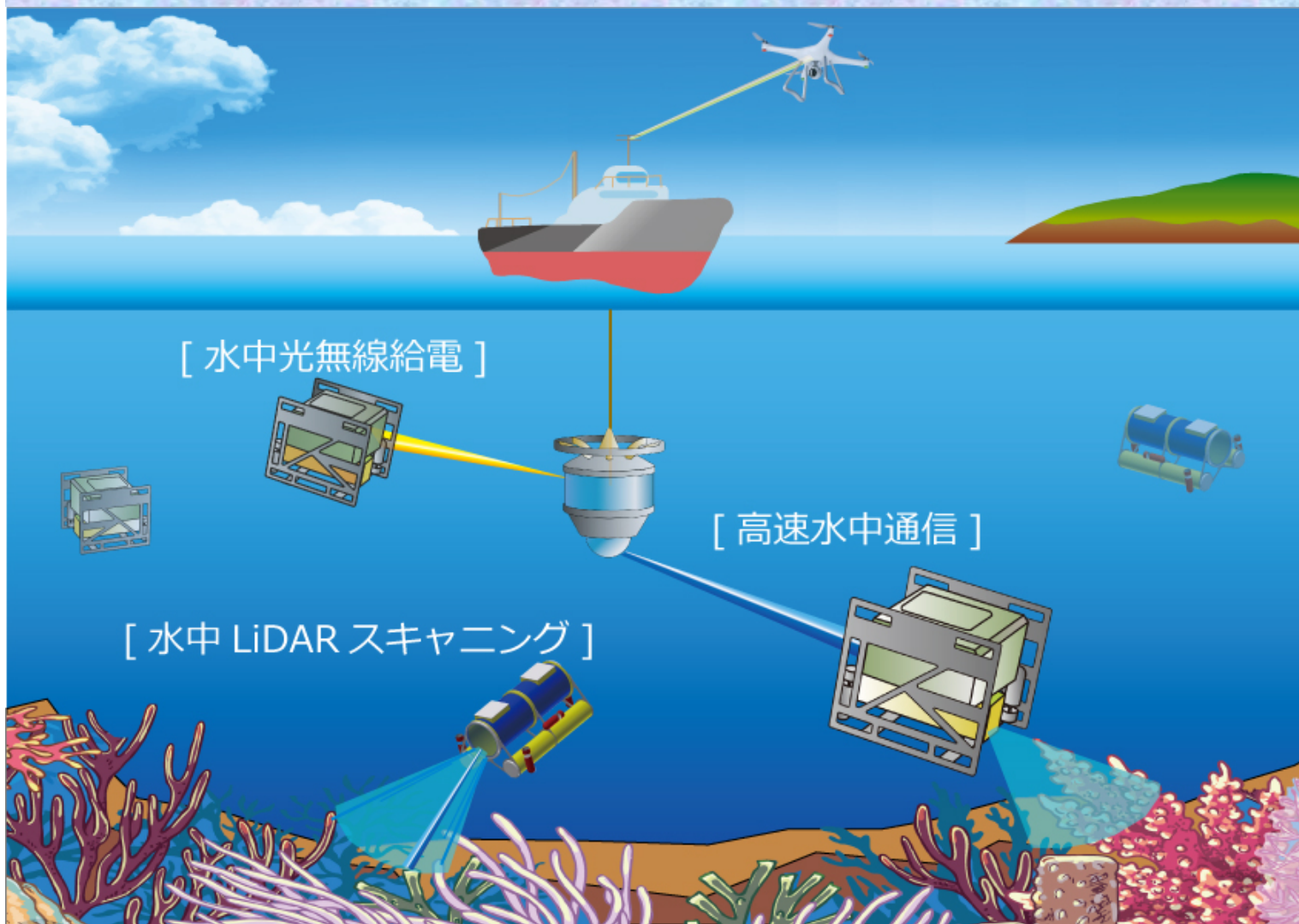
JEITAの会員または会員になり得る企業からの提案により、オープンなディスカッションの場を設け、新たな産業の可能性を探る活動を支援する制度です。本コンソーシアムが第1号の案件となります。



問合せ先：ALANコンソーシアム事務局（電子情報技術産業協会内）

TEL：03-5218-1050 FAX:03-5218-1070

ALANコンソーシアムが目指す 3年後のイメージ



水中LiDARスキャニング

距離： 10m ~

分解能： < 1cm

概要： 可視光波長を用いた
レーザスキャニング

高速水中通信

距離： 10m ~

速度： 1Gbps ~ (4k映像伝送可)

概要： 水中における機器間、
および機器・中継器間の通信

水中光無線給電

伝送距離： 1m ~

伝送電力： 100W

水中光技術の飛躍的進歩による新ビジネスの創出

海底地形・水中構造物調査

海底ケーブルルートへの調査や水中構造物（橋脚）等の点検を容易にすることにより、日本のインフラ維持に貢献する。

海底資源探査

日本近海に埋蔵が期待されている、レアアースやメタンハイドレードの探査効率を改善することにより、資源不足という課題を克服する。

水中セキュリティ

沿岸の重要施設（石油関連施設、港湾施設、発電施設）への小型艇やダイバーの侵入を防止し、海洋国家である日本のセキュリティを向上させる。